

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ご家族様へ、2ヶ月に1回便りを送付しているが利用者様のご様子や介護計画に対する意見を頂戴するような手紙を添えていない。	ご家族様が利用者様の様子が手に取る様に見えることで、安心感を持っていただく。	便りを送付する際には、ご本人様の近況をお知らせすお手紙を添える。 頼りを送付する際には、介護計画の更新の期日をお知らせし、余裕を持って考えていただくようお手紙を添える。	2ヶ月
2	35	火災を想定しての避難訓練を行っているが、年に2回であり、また、利用者様が全員参加しての訓練ではない。	利用者様に、避難訓練を体で覚えていただく。	グループホーム単独での避難訓練を1ヶ月に1回実施する。 全員参加での避難訓練を実施する。	3ヶ月
3	33	重度化や終末期のあり方について共有は行っているが、幅広い研修は行っていない。	重度化や終末期に関するケアの理解をすすめる。	重度化や終末期に向けた心のケアの研修を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。